少年野行の概況

全国の推移(刑法犯少年)

全国における令和6年中の刑法犯少年は、平成10年頃の戦後第4のピーク時と比べると、約8分の1まで減少しています。

戦後第1のピーク (昭和26年頃)

- ・敗戦による道徳的混乱
- ・経済的困窮
- ・窃盗犯等財産犯の多発
- ・年長少年による犯罪の増加

戦後第2のピーク (昭和39年頃)

- ·高度経済成長時代
- ・核家族化、レジャーブーム
- ・凶悪・粗暴犯の増加
- ・年少少年による犯罪の増加

戦後第3のピーク (昭和58年頃)

- ・第二次オイルショックと環境の変化
- 有害環境の氾濫
- ・万引き等初発型非行の増加
- ・非行の低年齢化が更に顕著

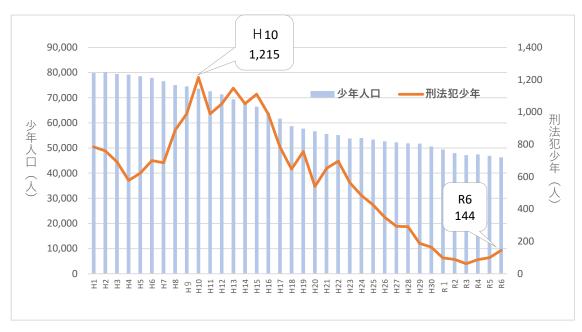
戦後第4のピーク (平成10年頃)

- ・ 少年非行の粗暴集団化
- ・凶悪犯罪・非行事件の増加
- ・非行の主体が無職少年



県内の推移(刑法犯少年)

県内における令和6年中の刑法犯少年は、前年より44人増加しましたが、平成10年のピーク時と比べると、8分の1以下にまで減少しています。



	H1	H2	НЗ	H4	H5	Н6	H7	H8	Н9	H10	H11
少年人口 (14~19歳)	79,803	80,216	79,430	79,205	78,542	77,933	76,546	75,040	74,530	73,577	72,569
刑法犯少年	785	760	692	577	623	700	686	889	991	1,215	989
人口比 (千人あたり)	9.84	9.47	8.71	7.28	7.93	8.98	8.96	11.85	13.3	16.51	13.63
	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
少年人口 (14~19歳)	71,357	69,361	68,509	66,433	64,023	61,669	58,686	57,704	56,664	55,577	55,126
刑法犯少年	1,051	1,148	1,052	1,111	988	785	647	756	540	652	696
人口比 (千人あたり)	14.73	16.55	15.36	16.72	15.43	12.73	11.02	13.1	9.53	11.73	12.63
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
少年人口 (14~19歳)	53,764	53,954	53,396	52,699	52,293	51,828	51,742	50,620	49,391	48,002	47,196
刑法犯少年	563	484	426	349	294	291	188	164	98	89	62
人口比 (千人あたり)	10.47	8.97	7.98	6.62	5.62	5.61	3.63	3.24	1.98	1.85	1.31
	R4	R5	R6								
少年人口 (14~19歳)	47,444	46,884	46,321								
刑法犯少年	87	100	144								
人口比 (千人あたり)	1.83	2.13	3.11								

県内の少年非行(過去10年間)



区 5	年	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
犯	刑法犯少年	294	291	188	164	98	89	62	87	100	144
	加压化少牛	(38)	(49)	(33)	(33)	(16)	(12)	(13)	(14)	(19)	(16)
罪	性则计和小左	38	53	27	20	18	24	25	23	29	17
少	特別法犯少年	(9)	(2)	(5)	(3)		(1)	(2)	(1)	(2)	(2)
年	小 計	332	344	215	184	116	113	87	110	129	161
	\J\ =	(47)	(51)	(38)	(36)	(16)	(13)	(15)	(15)	(21)	(18)
触	触法少年	81	44	60	47	46	38	35	41	30	75
	(刑法)	(20)	(10)	(12)	(5)	(9)	(5)	(11)	(6)	(12)	(22)
法	触法少年		8	4	1	1	2		2		2
少	(特別法)		(3)	(2)							
年	小計	81	52	64	48	47	40	35	43	30	77
#	小 司	(20)	(13)	(14)	(5)	(9)	(5)	(11)	(6)	(12)	(22)
ぐ	犯 少 年	3	3	3	2		1	4	2	8	
	化少牛	(1)	(1)	(3)	(2)		(1)	(3)	(1)	(1)	
7. F	9 行 为 小 任	1, 642	1, 303	655	450	420	350	287	354	435	439
1 1	不良行為少年	(286)	(186)	(96)	(82)	(91)	(53)	(62)	(63)	(117)	(120)

※()内は、女子の内数

令和6年中の概況

犯罪少年

犯罪少年の検挙人員は161人で、前年に比べ、32人(24.8%)増加しました。

触法少年

触法少年の補導人員は77人で、前年に比べ、47人(156.7%)増加しました。

ぐ犯少年

ぐ犯少年の補導人員は0人で、前年に比べ、8人減少しました。

不良行為少年

不良行為少年の補導人員は439人で、前年に比べ、4人(0.9%)増加しました。

区分	年別	令 和	5 年	令 和	6 年	前	年 比
	犯 罪 少 年	129	(21)	161	(18)	32	24. 8%
非	刑法犯少年	100	(19)	144	(16)	44	44. 0%
行	特別法犯少年	29	(2)	17	(2)	-12	-41. 4%
	触法少年	30	(12)	77	(22)	47	156. 7%
少.	触法少年(刑法)	30	(12)	75	(22)	45	150. 0%
年	触法少年(特別法)			2		2	_
	ぐ 犯 少 年	8	(1)			-8	-100. 0%
不	良行為少年	435	(117)	439	(120)	4	0. 9%

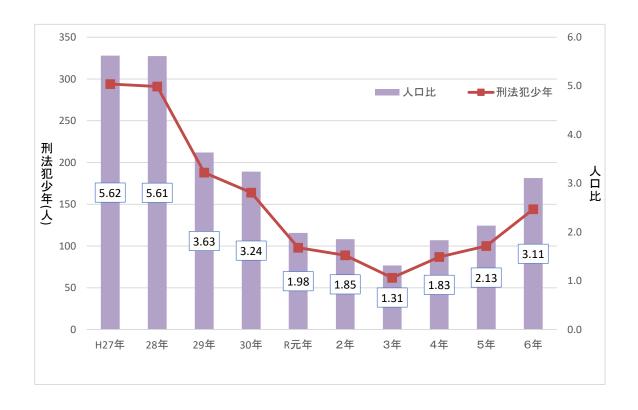
※()内は、女子の内数

测透犯少每

人口比

刑法犯少年は、平成23年から11年連続で減少していましたが、令和4年から増加に転じ、令和6年は前年と比べ、44人増加しました。

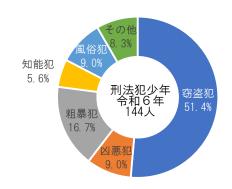
14歳~19歳の少年人口は、平成27年と比べ、約6,000人減少しているところ、少年人口に占める刑法犯少年の千人当たりの人口比は、3.11と約2分の1に減少しています。



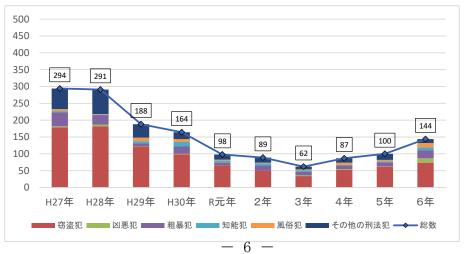
	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
佐賀県少年人口 (14歳~19歳)	52, 293	51, 828	51, 742	50, 620	49, 391	48, 002	47, 196	47, 444	46, 884	46, 321
刑法犯少年	294	291	188	164	98	89	62	87	100	144
人 口 比 (千人あたり)	5. 62	5. 61	3. 63	3. 24	1. 98	1. 85	1. 31	1. 83	2. 13	3. 11

罪種別

罪種別にみると、窃盗犯が74人と最も 多く、全体の約51%を占めています。



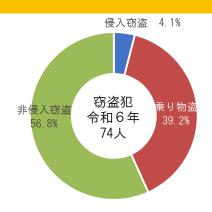
工程 工程	į	年	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
	総	数	294	291	188	164	98	89	62	87	100	144
茗	3 盗	犯	179	182	122	98	66	50	34	53	62	74
<u> </u>	丛 悪	犯	3	5	1	2			2	2	1	13
	殺	人	2	1						1	1	
	強	盗	1	3					1			3
	放	火		1								
4	「同意	性交等			1	2			1	1		10
判	且 暴	犯	41	28	8	22	8	16	10	10	12	24
	暴	行	6	2	2	6	2	1	2	4	3	8
	傷	害	29	19	6	15	6	15	5	4	8	15
	脅	迫	1	6		1			2	2	1	1
	恐	喝	5	1					1			
M	以器準	備集合										
失	印 能	犯	4	1	7	13	6	6	5	2	3	8
	詐	欺	4	1	6	12	6	6	5	2	3	7
	その	り他			1	1						1
厘	虱 俗	犯	6	2	10	9	3	2	3	7	4	13
	賭	博			8							1
_ ;	わい	せっ	6	2	2	9	3	2	3	7	4	9
	その	り他										3
その	り他の	刑法犯	61	73	40	20	15	15	8	13	18	12
占	有離服	兑物横領	24	42	17	6	4	8	5	3	4	7
	その	り他	37	31	23	14	11	7	3	10	14	5



窃盗犯

罪種別にみると、非侵入窃盗が、全体の約5分の3を占めています。

非侵入窃盗42人のうち、万引きが37人と約88%を占めています。

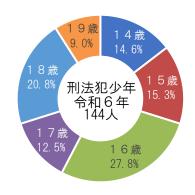


	年	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
	総数	179	182	122	98	66	50	34	53	62	74
	侵入窃盗	5	16	8	1	6	3		1	1	3
	空 き 巣		4	1							1
	忍込み		2								1
	学 校 荒 し										
	出店荒し	2	2	7					1		
	倉 庫 荒 し				1		3				
	その他	3	8			6				1	1
	乗り物盗	47	48	25	25	26	8	9	14	16	29
	自動車盗	1	2	3		2				1	
	オートバイ盗	21	20	7	6	5	3		1		10
	自転車盗	25	26	15	19	19	5	9	13	15	19
	非侵入窃盗	127	118	89	72	34	39	25	38	45	42
	ひったくり				1						1
	車上ねらい	2	4	2	5	1		1			
	部品ねらい	4	3				1	1		2	
	自動販売機ねらい		4	1							
	万 引 き	103	87	73	52	27	18	18	27	31	37
	その他	18	20	13	14	6	20	5	11	12	4



年齡別

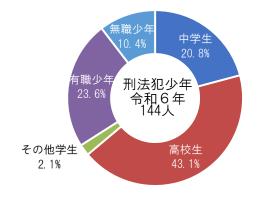
年齢別では、16歳が40人と最も多く、次いで 18歳が30人となっています。



年齢	\	年	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
総	i	数	294	291	188	164	98	89	62	87	100	144
1	4	歳	60	42	37	34	5	12	11	5	13	21
1	5	歳	73	64	28	28	16	14	7	18	19	22
1	6	歳	52	55	31	29	14	11	7	20	16	40
1	7	歳	58	64	34	28	28	16	12	22	18	18
1	8	歳	26	34	36	16	16	15	12	17	14	30
1	9	歳	25	32	22	29	19	21	13	5	20	13

学職別

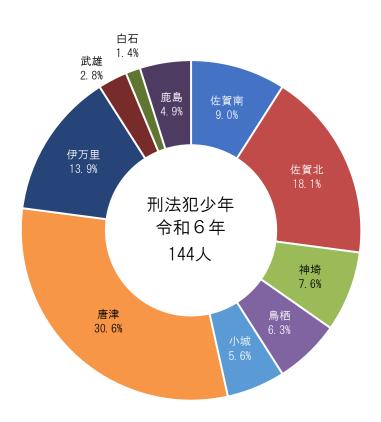
学職別では、中学生と高校生が合わせて 92人と全体の約6割を占めています。



年 学職	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
総数	294	291	188	164	98	89	62	87	100	144
中学生	102	75	45	50	17	22	15	13	23	30
高校生	82	91	53	59	31	26	22	48	37	62
その他学生	6	15	9	10	6	8	3	6	5	3
有職少年	66	63	53	24	30	24	17	15	23	34
無職少年	38	47	28	21	14	9	5	5	12	15

警察署別

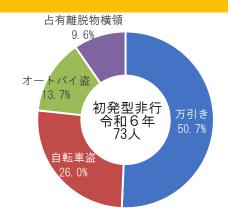
署別	_	年	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
佐	賀	南			18	21	11	9	11	18	14	13
佐	賀	北			27	32	12	19	11	14	26	26
神		埼	19	13	11	5	7	2	8	10	7	11
鳥		栖	56	35	17	18	11	21	5	12	6	9
/]\		城	11	10	12	10	7	3	3	3	9	8
唐		津	69	70	46	46	34	20	9	22	14	44
伊	万	里	37	26	29	16	4	6	7	1	8	20
武		雄	13	11	2	4	6	7	4	2	8	4
白		石	2	9	3	2	3			1	2	2
鹿		島	5	16	5	10	3	2	4	4	6	7
佐		賀	75	97	18							
諸		富	7	4								
	計		294	291	188	164	98	89	62	87	100	144

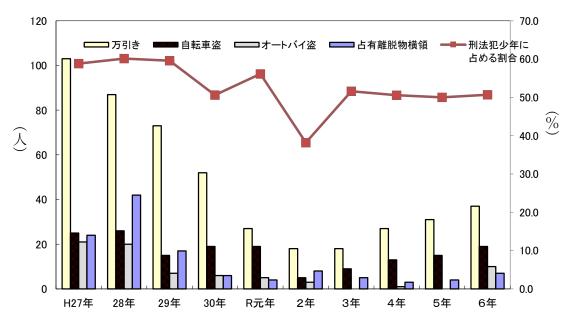


初発型非行

少年非行の入口といわれる初発型非行 で検挙された少年は73人で、前年に比べ、 23人増加しています。

23人増加しています。
刑法犯少年に占める割合は、50.7%と前年よりやや高い数値を示しています。

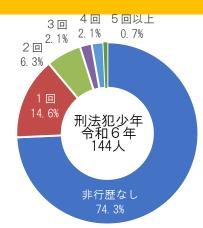




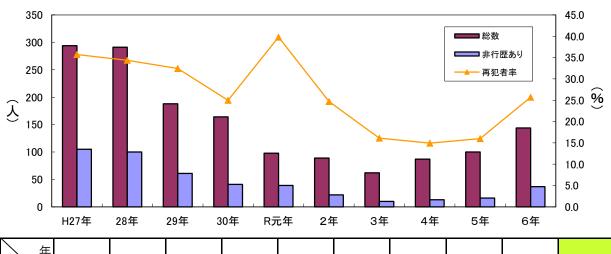
<u> </u>	分	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
7	刊法犯少年総数	294	291	188	164	98	89	62	87	100	144
1	初発型非行総数	173	175	112	83	55	34	32	44	50	73
	万引き	103	87	73	52	27	18	18	27	31	37
	自転車盗	25	26	15	19	19	5	9	13	15	19
	オートバイ盗	21	20	7	6	5	3		1		10
	占有離脱物横領	24	42	17	6	4	8	5	3	4	7
	刑法犯少年に 占める割合	58. 8	60. 1	59. 6	50. 6	56. 1	38. 2	51. 6	50. 6	50. 0	50. 7

非行歴

刑法犯少年の再犯者率は、25.7%で、 前年より9.7%増加しました。



区分		学職	総数	中学生	高校生	その他 学生	有職少年	無職少年
総		数	144	30	62	3	34	15
非	行 歴	なし	107	23	49	2	23	10
非	1	□	21	4	10		5	2
行 歴	2	□	9	1	2		4	2
あり	3	回	3	1		1	1	
$\overline{}$	4	回	3	1	1			1
再	5	回以上	1				1	
犯	小	計	37	7	13	1	11	5
再	犯	者 率	25. 7	23. 3	21. 0	33. 3	32. 4	33. 3

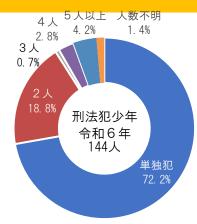


年区分	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
総数	294	291	188	164	98	89	62	87	100	144
非 行 歴 あ り	105	100	61	41	39	22	10	13	16	37
非 行 歴	189	191	127	123	59	67	52	74	84	107
再犯者率	35. 7	34. 4	32. 4	25. 0	39. 8	24. 7	16. 1	14. 9	16. 0	25. 7

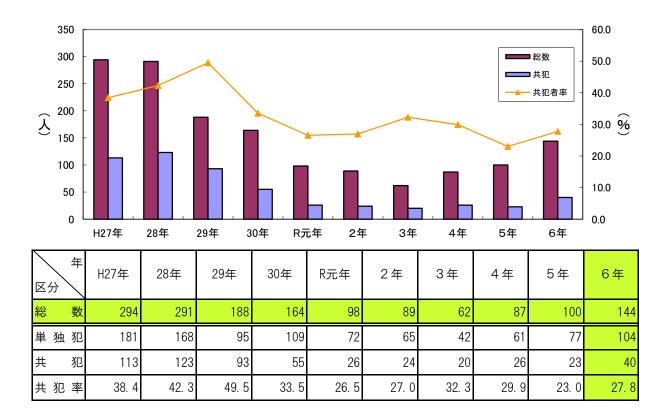
共犯

刑法犯少年144人中、共犯による犯行は40人、共犯者率は27.8%と前年より 増加しました。

共犯者率は、有職少年が最も高く、 50.0%でした。



区分		学職	総数	中学生	高校生	その他 学生	有職少年	無職少年
総		数	144	30	62	3	34	15
単	独	犯	104	24	50	2	17	11
	2	人	27	5	9	1	8	4
共	3	人	1		1			
	4	人	4		1		3	
VE	5 人	、以上	6				6	
犯	共犯。	人数不明	2	1	1			
	小	計	40	6	12	1	17	4
共	犯	率	27. 8	20. 0	19. 4	33. 3	50. 0	26. 7

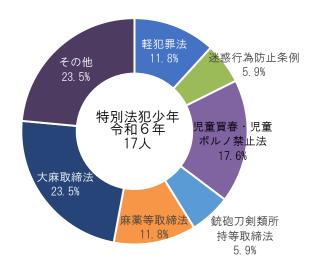


特別監犯少年

法令別

特別法犯少年は17人で、前年に比べ、12人減少しました。

法令別にみると、大麻取締法違反の検挙人員が 4人と最も多くなりました。



法令	年	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
	数	38	53	27	20	18	24	25	23	29	17
軽 犯 罪	法	17	34	6	6	2	7	9		4	2
青少年健全育	下成条例	7	10	6	3	6	2	5	4	2	
迷惑行為防	止条例	2	3	1	5	1	4	2	4	4	1
児童買春・児童ポ	ルノ禁止法	4	1	4	3	4	5	5	4	7	3
銃砲刀剣類所持	等取締法	4	1		2	2	1	2		1	1
麻薬等取	締 法								1		2
大 麻 取	締法	1		1	1	2	2	2	8	8	4
覚 醒 剤 取	締 法			3							
毒劇物取	締 法		1								
その	他	3	3	6		1	3		2	3	4

年齡別

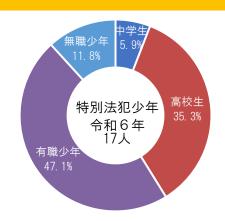
年齢別では、19歳が6人と最も多く、 次いで17歳が4人となっています。



年齢	\	年	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
総		数	38	53	27	20	18	24	25	23	29	17
1	4	歳	8	7	4	1	1	1		1		1
1	5	歳	6	11	3	4	3	2	6	1	1	
1	6	歳	5	13			1	2	1	6	8	3
1	7	歳	6	5	2	4	1	7	7	2	7	4
1	8	歳	4	8	6	6	6	8	6	5	7	3
1	9	歳	9	9	12	5	6	4	5	8	6	6

学職別

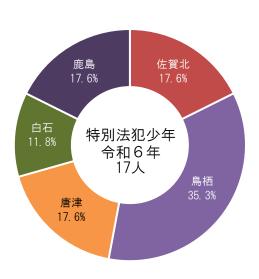
学職別では、有職少年が8人と最も多く、 次いで高校生が6人となっています。



年 学職	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
総数	38	53	27	20	18	24	25	23	29	17
中 学 生	11	15	6	5	3	3		1		1
高 校 生	8	19	4	5	5	9	14	7	16	6
その他学生	2	1	1	3	1	1	5	1	3	
有職少年	14	16	10	6	8	7	5	10	6	8
無職少年	3	2	6	1	1	4	1	4	4	2

警察署別

署別	\	年	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
佐	賀	南			3	5	4	3	4	5	5	
佐	賀	北			1	3		2	4	8	5	3
神		埼	5	3			1		2	1	4	
鳥		栖	2	3	7	1	2	1	2	2	2	6
/]\		城	1	3	2	2	1	2	2		4	
唐		津	10	24	6	6	8	9	8	4	2	3
伊	万	里	5	5	3	2	1	3	2		1	
武		雄	2		1		1	3		2	3	
白		石	2	2				1	1		1	2
鹿		島	2		1	1				1	2	3
佐		賀	6	10	3							
諸		富	3	3								
	計		38	53	27	20	18	24	25	23	29	17



覚醒剤乱用少年

令和6年中、覚醒剤取締法違反で検挙された少年はいませんでした。

 学職	年	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
総	数	0 (0)	0 (0)	3 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
中	学 生										
高	校生										
その	他学生										
有耳	職 少 年			1 (1)							
無耳	戦 少 年		-	2 (1)	-	-	-				

^{※()}内は、女子の内数

大麻乱用少年

令和6年中、大麻取締法違反で検挙された少年は4人で前年に比べ、4人減少しました。

年 学職	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
総数	1 (1)	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	2 (0)	2 (0)	8 (1)	8 (2)	4 (0)
中学生										
高校生									3 (1)	1 (0)
その他学生				1 (0)				1 (1)	1 (1)	
有職少年	1 (1)		1 (0)		2 (0)	1 (0)	2 (0)	5 (0)	2 (0)	2 (0)
無職少年						1 (0)		2 (0)	2 (0)	1 (0)

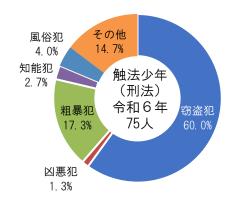
※()内は、女子の内数



触验少年 (別と)

行為態様別

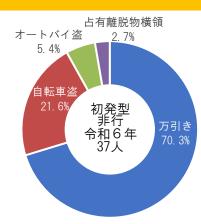
行為態様別にみると、窃盗犯が45人と 最も多く、全体の6割を占めています。

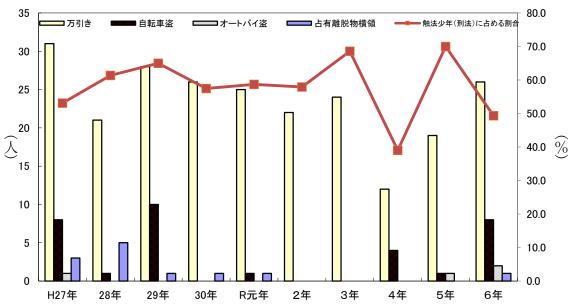


/ 罪	種	\	年	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
	総		数	81	44	60	47	46	38	35	41	30	75
	窃	盗	犯	49	29	49	34	33	24	27	19	22	45
	凶	悪	犯	2	1	1		1	1				1
	Ř	Д Х	人										
	35	隹	盗		1								
	力	女	火	2									1
	不同	意忆	生交等			1		1	1				
_	粗	暴	犯	8	6	4	3	1	8	5	6	7	13
	易	1	行	3	2	1	1		1	4	5	3	9
	僔	易	串	5	3	2	2	1	3	1		4	4
	犁	身	迫		1	1					1		
	됬	<u> </u>	喝						4				
	凶器	:準(備集合										
	知	能	犯										2
	iii	乍	欺										2
	そ	の	他										
	風	俗	犯	3				4			1	1	3
	財	者	博										
	わ	(1	せつ	3				4			1	1	3
そ	の他	,の ³	刊法犯	19	8	6	10	7	5	3	15		11
	占有	離脱	物横領	3	5	1	1	1					1
	そ	の	他	16	3	5	9	6	5	3	15		10

初発型非行

少年非行の入口といわれる初発型非行で補導された少年は37人で、前年に比べ、16人増加し、触法少年(刑法)に占める割合は49.3%と大きく減少しています。





[2	年 公分	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
1	触法少年(刑法) 総数	81	44	60	47	46	38	35	41	30	75
	初発型非行総数	43	27	39	27	27	22	24	16	21	37
	万 引 き	31	21	28	26	25	22	24	12	19	26
	自転車盗	8	1	10		1			4	1	8
	オートバイ盗	1								1	2
	占有離脱物横領	3	5	1	1	1					1
1	触法少年(刑法) に占める割合	53. 1	61. 4	65. 0	57. 4	58. 7	57. 9	68. 6	39. 0	70. 0	49. 3

触路少年(特別路)

法令別

令和6年中、特別法犯で補導された少年は2人で、前年に比べ、2人増加しました。

法令	年 H27	年 28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
総数		8	4	1	1	2		2		2
軽 犯 罪	法	6	1		1			2		
迷惑行為防止:	条例	1		1		1				1
児童福祉	法					1				
児童買春・児童ポルノ	禁止法	1	3							
そ の ft	<u>t</u>									1

年齢別

年	/ 齡		_	_	年	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
		総		数			8	4	1	1	2		2		2
		1 0	歳	以	下		2			1			1		
		1	1	≓	烎										
		1	2	≓	芨		2								
		1	3	≓	芨		4	4	1		2		1		2

学職別

/ 学	:職		_	年	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
		総	į	数		8	4	1	1	2		2		2
		未	就	学										
		小	学	生		2			1			1		
		中	学	生		6	4	1		2		1		2

不息行為少年

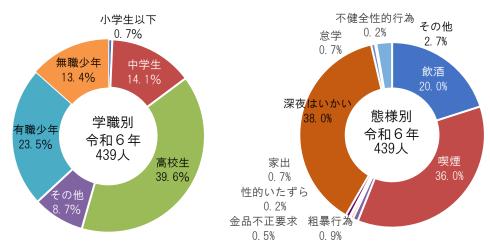
不良行為少年は439人で、前年に比べ、4人増加しました。

深夜はいかいの167人と喫煙の158人で全体の約74%を占めています。

高校生が174人(39.6%)と最も多く、次いで有職少年が103人(23.5%)、中学生が62人(14.1%)となっています。

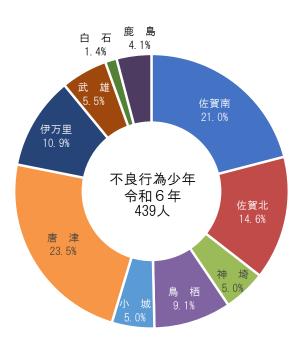
学職別・態様別

学職 態様	総数	小学生以下	中学生	高校生	その他学生	有職少年	無職少年
総数	439	3	62	174	38	103	59
飲 酒	88			46	24	14	4
喫 煙	158	1	25	33	12	61	26
薬物乱用							
粗暴行為	4		3				1
刃物等所持							
金品不正要求	2		2				
金品持ち出し							
性的いたずら	1			1			
暴走行為							
家 出	3			3			
無 断 外 泊							
深夜はいかい	167	1	27	83	1	27	28
怠 学	3		1	2			
不健全性的行為	1		1				
不良交友		_	_	_	_	_	_
不健全娯楽							
その他	12	1	3	6	1	1	-



警察署別

年署別	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
佐賀南			44	39	22	33	54	68	77	92
佐賀北			35	32	36	40	49	61	92	64
神 埼	67	14	80	15	19	12	22	27	29	22
鳥 栖	296	226	104	70	92	63	50	29	60	40
小城	104	156	61	31	19	16	8	10	58	22
唐 津	300	317	177	184	128	113	42	104	66	103
伊万里	63	72	68	27	34	32	15	17	25	48
武雄	126	54	10	12	46	28	18	11	6	24
白 石	149	125	35	19	8	4	24	3	4	6
鹿島	74	34	17	20	15	9	5	24	18	18
本 部	2	2	0	1	1					
佐賀	345	244	18							
諸富	116	59	6							
計	1, 642	1, 303	655	450	420	350	287	354	435	439



您肉暴力事件

令和6年中、警察において検挙・補導した校内暴力事件は、5件(前年比-1件)5 人(前年比-1人)でした。

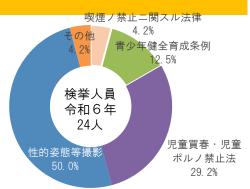
学職別では、中学生が4件4人、高校生が1件1人でした。

		年	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
区分		件数	6	6	4	14	2	12	2	7	6	5
	合 計	人 員	7	7	4	14	2	17	2	5	6	5
総		件数		1	2		1		_	2	1	
1,1,5	小 学 生	人員		1	2		1			2	1	
		件数	6	5	2	14	1	11	2	4	5	4
数	中学生	人員	7	6	2	14	1	16	2	2	5	4
	÷ + +	件数						1		1		1
	高 校 生	人員						1		1		1
	Δ≞⊥	件数	2	3	2			3	1	1	3	3
対	合 計	人員	2	3	2			6	1	1	3	3
教	小学生	件数			1							
師	ハチエ	人 員			1							
יוים	中学生	件数	2	3	1			3	1	1	3	3
暴	11. 7. 1	人員	2	3	1			6	1	1	3	3
力	高 校 生	件数										
		人員										
生	合 計	件数	4	3	1	3	2	9	1	6	2	2
	,,,	人員	5	4	1	3	2	11	1	4	2	2
徒	小 学 生	件数		1	1		1			2	1	
間		人員		1	1		1			2	1	
	中学生	件数	4	2		3	1	8	1	3	1	1
暴		人員	5	3		3	1	10	1	1	1	1
力	高 校 生	件数						1		1		1
		人員			1	11		1		1	1	I
施	合 計	<u>件数</u> 人員			1	11					1	
ne					ı	- 11					I	
設	小 学 生	件数 人 員										
		件数			1	11					1	
損	中学生	人員			1	11					1	
壊		件数			'	- ' '					'	
松	高校生	人員										
		/\ A				- 23 -						

福祉犯

検挙人員

令和6年中の検挙人員は24人で、前年より1人 減少しました。

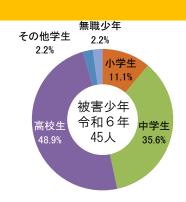


年 法令	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
総数	37	41	33	31	26	23	37	30	25	24
風 営 適 正 化 法	3	1	2	3	1	1	2		1	
売 春 防 止 法			1							
飲酒ノ禁止二関スル法律	3			1						
喫煙ノ禁止二関スル法律	6	8	3	8	5	3	6	3	3	1
青少年健全育成条例	15	20	18	10	9	7	17	19	6	3
児童買春・児童ポルノ禁止法	10	9	9	9	10	12	11	8	13	7
児 童 福 祉 法		3			1		1			
覚醒剤取締法										
性的姿態等撮影		/					/		1	12
その他									1	1

被害少年

令和6年中の福祉犯の被害少年は45人で、前年より11人増加しました。

学職別では、多い順に高校生22人(48.9%)、中学生16人(35.6%)で全体の約84%を占めています。



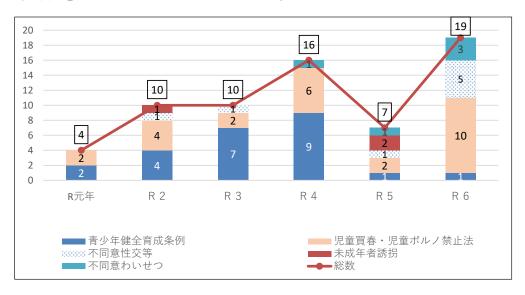
学職	年	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
総	数	41	65	32	36	28	27	37	40	34	45
未就	学								1		
小 学	生	2	1			4			6	2	5
中 学	生	13	22	4	9	8	8	10	14	9	16
高 校	生	11	25	16	20	13	13	15	12	18	22
その他	学 生		3	1			1				1
有 職 少	年	11	5	3	5	3	2	10	5	5	
無 職 少	年	4	9	8	2		3	2	2		1

SNSに起因する事犯

令和6年中、SNSに起因する事犯の検挙件数は20件、被害児童数は19人で、前年に比べ、 検挙件数は13件増加し、被害児童数は12人増加しました。

被害児童数(罪種別)

罪種別では、青少年健全育成条例が1人、不同意性交等が5人、児童買春・児童ポルノ禁止 法が10人、不同意わいせつが3人となっています。



被害児童数(学職別)

学識別では、小学生が2人、中学生が9人、高校生が8人となっています。



※ SNSとは・・・

登録された利用者同士が交流できるウェブサイトの会員制サービスのことで、通信ゲームを含みます(届出のある出会い系サイトを除く。)。

※ SNSに起因する事犯とは・・・

SNSを通じて面識のない被疑者と被害児童が知り合い、交際や知人関係等に発展する前に被害に遭った事犯のことです。

ネットには危険もいっぱい。



「私には関係ない」 と思っていませんか? 「うちの子は大丈夫」

~ネット上での違法・有害な情報や犯罪被害等から守るために~

ペアレンタルコントロール」で見守りを!

保護者が子供のライフサイクルを見通して、 その発達段階に応じてインターネットやス マートフォンの利用を適切に管理することが 大切です。



フィルタリングを活用しましょう!

被害児童の**大部分**が、被害時にフィルタリングを利用していませんでした。

フィルタリングには・・・

子供の年齢等に応じて利用時 間を設定したり、アプリの利用 を個別に許可または制限するこ とができる機能もあります。

タブレット端末や携帯ゲーム機等 の機器の管理も重要です!

年齢や利用状況に応じた フィルタリングの設定を!



庭でのルールを考えましょう!

日頃から家庭でのコミュニケーションをとり、 子供にインターネットの危険性を教えましょう。

下着姿や裸の 写真を

撮らない 送らない インターネット やSNSで知り 合った人と直接

会わない

個人の特定が できる情報を

書き込ま ない

他人のID・パ スワードを勝 手に

使わない

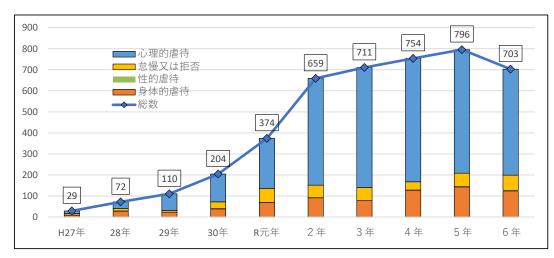
困ったときは、 大人に すぐ 相談する



児童虐待

児童通告人数

令和6年中、警察から児童相談所に児童通告した児童は703人で、前年に比べ、93人減少しました。



		H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
児	童 通 告 人 数	29	72	110	204	374	659	711	754	796	703
	身 体 的 虐 待	8	26	23	38	68	91	78	126	142	122
	性 的 虐 待	1	3		2	1	1	0	2	2	4
	怠慢又は拒否	7	12	8	32	67	59	63	39	64	73
	心理的虐待	13	31	79	132	238	508	570	587	588	504
	うち面前DV	12	29	74	109	214	441	515	569	518	417

~児童虐待とは~

■身体的虐待

殴る、蹴る、首を絞める、投げ落とす、激しく揺さぶ る、やけどを負わせるなど

■性的虐待

児童への性的行為、性的行為を見せる、児童ポルノの 被写体にするなど

■怠慢又は拒否

適切な食事を与えない、家に閉じ込める、ひどく不潔 なままにするなど

■心理的虐待

言葉による脅し、無視、児童がいる前で行われた夫婦 喧嘩(面前DV)など

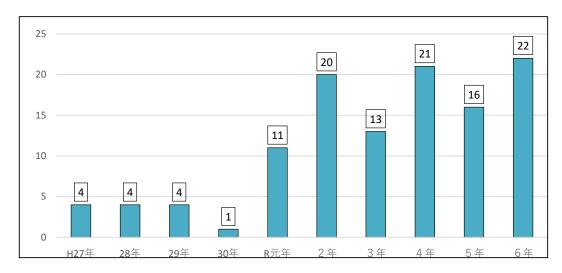






事件検挙件数

令和6年中、児童虐待での事件検挙は22件で、前年に比べ、6件増加しました。



						H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
			_	_		4	4	4	1	11	20	13	21	16	22
殺人	(未	遂	を含	むむ)						1			1	
傷				ele ele	- -	2	2	3	1	8	8	7	9	3	6
	傷	害	致	死	,,,			1							
暴				1	亍	1	1	1		1	7	6	7	5	12
保 護	責	任	者	遺	棄						1		1		
不 同	意	わ	い	せ	J						1			2	2
監護	者	わ	い	せ	J					2	2		2	1	1
不 同	意		性	交	等								1	2	
監 護	者		性	交	等									1	1
青少年	健全	育	成条	例達	全反	1									
児 童	福	祉	法	違	反		1								
児童買	春・児	童	ポルノ	/ 禁」	上法								1	1	



少年細談

令和6年中の少年相談受理件数は、467件(前年比+7件)でした。

相談者別では少年自身が138件(29.6%)、保護者等が329件(70.4%)でした。

少年自身からの相談で主なものは、交友関係45件や犯罪被害33件で、保護者等からの相談で主なものは、非行問題60件や家庭問題55件でした。

受理件数

区分		年	H27年	28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年
総	数		292	290	363	285	343	341	349	442	460	467
少年	自身か	b	70	60	92	71	84	84	83	123	144	138
保 護	者 等 か	ら	222	230	271	214	259	257	266	319	316	329

相談者別件数

相談	者 少								保	
	年	/]\	中	高	その	有	無	不	茂護	総
	自	学	学	校	他 学	職少	職少欠	詳	者	数
区分	身	生	生	生	生	年	年	Н	等	
総数	138		23	62	12	22	12	4	329	467
	(80)	(3)	(14)	(35)	(8)	(8)	(10)	(2)	(176)	(256)

※ ()は女子で内数

相談内容別件数

区分	内容	総数	非行 問題	学校 問題	家庭 問題	交友 関係	健康 問題	犯罪 被害	自殺 関係	その他
総	数	467	62	56	76	86	2	61	2	122
少年自	身から	138	2	4	21	45	2	33	0	31
保護者	等から	329	60	52	55	41	0	28	2	91